武　一　中

令和２年９月１日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ２－９号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

体育祭を行う意味

校　長　　中嶋　建一郎

先週末に発行された２年生の学年だよりに体育祭での先生方のまとめ役である大西洋平先生が「体育祭を行う意味」と題した文章を載せていました。生徒の皆さんは体育の授業で話の内容は聞いていると思いますが、改めて全校の皆さんにお伝えします。

「１学期末からずっと話をしている体育祭練習がいよいよ来週からスタートします。今年の体育祭は以前話してある通り、個人種目はありません。種目はラジオ体操・全員リレー・学年種目（タイフーン）・集団演技のみになります。体育祭を計画する上で、先生達も色々と考えました。中止という判断もありますが、少しでも実施できる形式を考え、実施していくことで、学年・学校全体がよりよく前へ進むことができるのではないかと。

皆の安全を守るため、感染症の感染拡大を防ぐために、まずは体育祭の流れを変えなくてはならない。そこで、個人種目のみにするのか。団体種目のみにするのか。それともどちらもやるが、種目を厳選するのか。もちろん、個人での成果を出し、お互いの健闘を讃えあうのも大切ですが、個人種目を実施すると、係生徒や競技生徒の入退場、招集の関係で動きが複雑になり、密な状況が生まれてしまうのではないかという心配もありました。

そもそも体育祭の一番の醍醐味は、クラスの仲間と協力し、１つになって取り組むことだと思います。練習を重ねるにつれて、次第にスムーズな競技ができるようになっていく場面は、クラスや学年がまとまっていくという成長を感じさせる瞬間です。そこに体育祭の感動が秘められています。体育祭を何のためにするのか。。。集団での取り組みを優先した体育祭だからこそ、団体種目をきっかけにクラスの仲をよりよく繋げられるように、練習から臨んでいけると先生達も嬉しいです。

そして毎年受け継がれてきた集団演技。今年は２年生として、昨年度からレベルアップした逞しい姿を見せてくれることも楽しみにしています。ダンスもソーラン節も先生達は実はかなり期待しています。そして、体育祭を成功させるためには、練習時から皆の協力が必要です。感染症対策にも十分気を付けながら、皆とともに安全に練習を進めていきたいと考えています。水分補給も適切に行い、太陽に負けない熱い気持ちでお互いに頑張りましょう！！よろしくお願いします！！　」

一中では先生方が体育実行委員会を組織して実施の検討を進めてきました。臨時休業中から計画を練り、今回の形式を考えてくれました。何度も検討し、体育祭を行う意味まで考えを深め、このプログラムにたどりつきました。コロナ対策と共に暑さとの戦いにもなります。安全を第一に練習を進め、体育祭を成功させましょう！

◇◇一中生の活躍◇◇

短い夏休みでしたが、各部活動では３年生の最後の試合があったり、新チームでの練習に励んだりと精力的に活動しました。ここでは、入賞等の成績をお知らせします。

【サッカー】
・武蔵野市サッカー大会（第３位）

【陸上競技】
・第 66 回全日本中学生通信陸上競技東京都大会　多摩予選会
兼　令和 2 年度東京都中学生夏季陸上競技会
・新野由空　女子東部共通　四種競技　第 5 位
・永原雪羽　女子東部共通　四種競技　第７位

・全第 66 回全日本中学生通信陸上競技東京都大会
・松谷風呼　女子１年 100m　準決勝進出

【ソフトテニス】
・東京都９ブロック三鷹支部３年生強化研修大会
・佐藤・秋澤　男子個人４位

【水泳】
・第 7・9 ブロック水泳競技大会
○個人種目
３学年

・桑名　哲司	男子５０ｍ背泳ぎ	第３位	３３”８９
	男子１００ｍ背泳ぎ	第３位	１’１４”１６
・黒住　彩	女子２００ｍ平泳ぎ	第１位	３’０５”５３
	女子１００ｍ個人メドレー	第１位	１’１５”４７

２学年

・安部　彪吾	男子１００ｍ個人メドレー	第２位	１’１２”７８
	男子１００ｍ自由形	第６位	１’０５”４８
・松林　晃佑	男子５０ｍバタフライ	第２位	３２”１５
	男子１００ｍバタフライ	第２位	１’１３”５６
・白鳥　さにい	女子２００ｍ自由形	第２位	２’４７”７１
	女子１００ｍ自由形	第３位	１’１４”７２

○リレー種目
・安部、桑名、黒住、白鳥チーム
男女混合２００ｍメドレーリレー　第１位　２’１７”３３
・松林、安部、佐川、桑名チーム
代表男子２００ｍリレー　第５位　１’５９”０３
○団体総合
・男子総合の部　第５位　２８点　・男女総合の部　第６位　５５点